

26 兼秀川



26)兼秀川
1.
砂防ダム。
h = 7 m。



26)兼秀川
2.
植林地の状況。
表土が浸蝕され、礫
・岩が露出している。



26)兼秀川
3.
川床状況。
自然の砂礫河川である。



26)兼秀川
4.
風倒木の崩壊
(7/19)。



26)兼秀川
5.
h = 1 m。
淵があり、自然の流れで、山椒魚の住処となりうる。



26)兼秀川
6.
崩壊地。

24

25

兼秀川



26)兼秀川

7.

砂防ダム。

$h = 15\text{m}$ 。



26)兼秀川

8.

崩壊地。

砂防ダムを埋めている。



26)兼秀川

9.

川床状況。

岩・礫が分布し、水草はない。清水が流れるが、降雨時泥が流出し易い。

© 2000

KOKUYO

26)兼秀川

10.

川床状況。
礫が分布するが、植
林地のため、降雨時
土砂が流出し易い。



26)兼秀川

11.

$h = 1 \text{ m}$ 。
清流だが、礫・土砂
のため、流出が多い。



26)兼秀川

12.

風倒木の崩壊。
谷を埋めている。

